

令和 8 年度「2025プラン」 変更及び新規提出病院一覧

※令和 8 年 7 月 21 日時点

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）											病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）																	その他の変更点	備考		
					前回提出時						今回提出時					前回提出時						今回提出時					2025年									
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性	回復	慢性			休床	計
1	（公財）紫雲会 横浜病院	横浜	2024	A			252				252				214																			・地域移行機能強化病床の算定要件を満たすために、病床数を18床削減。（令和 6 年 5 月末に実施。252 床→234床） ・地域移行機能教科病床を継続し、20床削減（令和 7 年 2 月末に実施。234床→214床）		
2	平和病院	横浜	2020	A	106	40				146	106	40				146		90	16	40		146		43	63	40		146		43	63	40		146	【指定・届出等】 ・急性期47床を地域包括ケア病床（回復期）へ2021 年 1 月に転換済 ・一般病床⇒地域包括医療病床へ変更（43床）（2025年 8 月に変更）	
3	横浜掖済会病院	横浜	2018	A	151					151	141					141		151				151		111			30	141		141			141			
4	たちばな台病院	横浜	2025	A	134						134					134		134				134		134				134		134			134	【指定・届出等】 地域包括医療病床へ転換（36床）（2026年2月に転換）	1 病床を地域包括医療病床へ転換。今後も地域や稼働状況をみつつ、地域包括ケア病床もしくは地域包括ケア病床を検討。	
5	横浜丘の上病院	横浜	2024	A			218			218			210			210																				
6	神奈川県立循環器呼吸器病センター	横浜	2017	A	179			60		239	179			60		239	6	173				179	6	173			179	6	173				179	・高度急性期のICUをHCUに転換。 ・急性期病床の入院料を急性期入院一般料 1 から急性期入院一般料 2 に変更 →上記2点を令和 8 年 1 月に変更		
7	青葉さいわい病院	横浜	2018	A	40	130				170	40	130				170		26	44	100		170		40	48	82		170		40	48	82	170	・令和 8 年 3 月 1 日に2B病床(回復期30床)と3F病床（慢性期48床）を病床交換実施	・病床機能報告上は、地ケア病床14床を急性期で報告していたが、2025プラン上の記載を回復期でカウントして報告してしまっていた。そのため、急性期が増加しているように見えるが、実際は増加していない。	
8	鶴見大学歯学部附属病院	横浜	2018	A	32					32	24					24		32				32		24				24		24			24			
9	新中川病院	横浜	2018	A	38	114				152	38	114				152				152		152				152		152				152	152	・地域包括ケア病床を今年度目標 8 床、次年度28床の予定 ・地域検討会には報告済。		
10	東戸塚記念病院	横浜	2021	A	292					292	304					304	12	280				292	12	272	20			304		284	20		304	・地域包括ケア病床を20床のみに変更。	・既存の地域包括ケア病床から、回復期リハビリテーション病床へ病床機能の変更を検討。（同一機能内） ・令和 2 年度の病床整備事前協議で回復期12 床を配分済。	
11	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	横浜	2025	A	502					502	502					502	58	386	0	0	58	502	58	388			56	502	70	432			502	・急性期の稼働病床が2床増床		
12	横浜総合病院	横浜	2024	A	300					300	268					268	16	284				300	19	249				268	19	249			268			
13	保土ヶ谷中央病院	横浜	2017	A	241					241	223					223	8	179	31		23	241	8	158	31	0	26	223	8	184	31			223		
14	横浜相原病院	横浜	2024	A		36	294			330		36	294			330				36		36				36		36				36	36	・令和8年度の病床数適正化支援事業で精神病床を削減予定。（80床削減予定） ※2026年度中（具体的な時期は未定） 総病床数330床→250床へ削減（-80床） 精神療養：60床→46床 認知症治療病床：56 床→0床 特殊疾患病床：80床→80床 精神一般病床:98床→88床 医療療養病床：36 床→36床		
15	昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院	横浜	2025	A	197					197	197					197		41	156			197		41	156			197		41	146		187	・回復期リハビリテーション 病床への変更にあって、病室の床面積の施設基準を満たすためには、現状の病床から10床程度削減する必要があるため、病床の削減を予定。		
16	（独法）横浜医療センター	横浜	2025	A	470		20			470		20				490	54	413		20	3	490	54	413		20	3	490	54	413		20	3	490	・病床機能や診療科に変更はないが、令和 8 年度の時点更新で職員数などを修正。 ・令和 6 年度より、高度急性期病床 1 床、令和 7 年 8 月より、急性期病床 2 床休床中。	
17	横浜中央病院	横浜	2017	A	250					250	230					230	6	194	50			250	6	174	50			230	6	174	50			230		
18	金沢文庫病院	横浜	2024	A	144					144	144					144		49	38	57		144		49	38	57		144		57		49	106	・38床（一病棟分）を病床数適正化事業により返還予定。3つの病棟運営から2つの病棟運営に変更し、より効率的な病院運営へ移行していく。 ・いずれは、急性期から包括期への移行も念頭においている。		
19	神奈川県済生会横浜市南部病院	横浜	2019	A	500					500	453					453	398	102				500	320	133				453	320	133			453			
20	金沢病院	横浜	2018	A	162					162	162					162		55	86			141		57	93		12	162		57	88		145	・2026年度末に休床届済の12床と稼働病床5床を減床予定 ・前回休床していた一部病床が稼働したため、急性期及び回復期病床が増加している。		

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）																その他の変更点	備考					
					前回提出時					今回提出時					前回提出時								今回提出時														
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性			回復	慢性	休床	計	
21	つづき病院	横浜	2018	A		123					123		123				123		123				123		123				123		123	・脳神経内科、糖尿病内科の診療科目追加	・今後の経過によっては、地域包括ケア病棟等への転換も視野にしている				
22	堀病院	横浜	2025	A	68						68	54					54		54				14	68		54				54		54					
23	横浜市立大学附属市民総合医療センター	横浜	2025	A	613		42				655	613		42			655	73	540					613	73	540				613	73	540					
24	戸塚共立第 1 病院	横浜	2018	B	148						148	148					148		148					148		134	14			148	20	114	14		148	・2026年 2 月に新築移転工事着工（回復期病床60床の増床希望。H30年配分済） ・2027年12月 工事完了 ・2028年 4 月 開設予定 ・令和 8 年 2 月の届出を行い同年 3 月より、急性期病床20床をハイケアユニット入院管理料 2 で運用開始。	
25	赤枝病院	横浜	2018	A		194					194					199				194		194					199		199			185	185	・早ければ今年度中に14床の減床（199床⇒185床）し、1 病棟の半分の20床（6室）をすべて個室に変更。（同一機能内）	・令和2年に病床配分を受けているので10年は維持する必要があるが、既に横浜市へ相談済。		
26	横浜石心会病院	横浜	2024	A	60						60	120					120		31	29			60		31	89			120		31	89		120	・令和2年度において回復期病床60床の配分が決定され、和4年6月6付で開設許可事項変更許可があり工事が着工された。2026年3月に工事完了。120床の運用開始。	・増床分60床を地域包括ケア病棟として届出るべく準備中。	
27	総合高津中央病院	川崎北部	2024	A	260						260	210					210		169	41		50	260		86	120		4	210		89	121		210			
28	太田総合病院	川崎南部	2025	A	261						261	238					238	6	255				261	6	202			30	238	6	202			208	・現在休床している30床（急性期）を令和 8 年度病床数適正化緊急支援事業にて返還予定		
29	日本鋼管病院	川崎南部	2023	A	395						395	347					347		310	48		37	395	0	347			347		347			347	・2025年 7 月地域包括ケア病床48床廃止 ・新棟建設によるこうかんクリニックの廃止（2027年 4 月予定） ・HCU開設による急性期から高度急性期への機能変更（2027年 4 月に12床届出予定） ・脳神経外科の機能拡大予定			
30	宮川病院	川崎南部	2018	A	175						175	169					169		73	28	12		113		73	33	16		122		60	33	16	109	・緩和ケア病棟12床→16床、地域包括ケア病棟28床→33床 ・今後、急性期一般病棟を地域包括医療病棟への再編を計画中		
31	関東労災病院	川崎南部	2024	B	610						610	610					610	18	592				610	21	589			610	21	589			610	特定集中治療室管理料（6→7 床）、ハイケアユニット入院医療管理料（12→14床）、急性期（592 床→589床に変更）			
32	AOI湘北病院	相模原	2018	A		206					206		206				206						206			91	206		297		91	206	297	・湘北病院からAOI湘北病院へ病院名を変更。 ・令和 7 年度病床整備事前協議分の91床（回復期・2 病棟）を増床（2027年11月開設予定） ①（回復期リハビリテーション病棟）46床 ②（地域包括ケア病棟）45床 ①、②の計 2 病棟の予定。			
33	さがみ林間病院	相模原	2023	A	199						199	199					199		159	40			199		159	40		199		159	40		199	・令和 7 年 5 月から地域包括医療病棟（39床）運用開始 ・急性期病床（地域包括医療病棟 5 床）の増床を検討中 ・時期については、地域で求められるタイミングで増床する			
34	相模大野リハビリテーション病院	相模原	2025	A		177					177	173					173				87	90	177			85	88		173			128	45	173	・2025年 5 月に 3 回病棟を療養病棟から回復期に転換した際に浴室を設置するために 2 床削減。 ・2026年 6 月に慢性期機能の医療療養病棟（45 床）を回復期機能（回復期リハビリテーション入院料）の回復期リハビリテーション病棟（43床）へ床転換予定。その際に浴室を設置するために 2 床削減。 ・2027年慢性期機能の医療療養 1 入院料から回復期機能の回復期リハビリテーション入院料へ 4 5 床転換予定		
35	相模原南病院	相模原	2021	A		386	85				471	227	82				309				287	47	334			145		145				227	468	・令和 3 年 7 月に療養病床159床を介護医療院へ転換済み ・休床中の精神科許可病床22床を今後削減していく予定			
36	森下記念病院	相模原	2025	A	51	41					92	45	41				86		51		41		92		45		41		86		27	18	41	86	・地域包括ケア機能への転換準備を行っている。 →一般病棟稼働率向上の必要性に伴い、レスパイト入院、急性増悪対応、在宅復帰支援機能を統合的に運用するため。2026年度中を予定。 ・また、訪問診療および訪問看護との一体的運用を推進予定。 →通院困難患者についても地域で療養が継続できる体制を確保するため（特に腹膜透析の導入・継続支援体制の強化を目指す。2026年度より段階的に進める予定）		
37	相模更生病院	相模原	2025	A	199						199	199					199		199				199		199				199		199			199	・2025年11月に在宅療養支援病院の届出（在宅療養支援病院区分 3）		

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）																その他の変更点	備考								
					前回提出時					今回提出時					前回提出時								今回提出時										2025年							
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性			回復	慢性	休床	計				
51	座間総合病院	県央	2024	A	235	117				352	235	117				352		176	90	78	8	352		180	94	78		352		180	94	78		352	・病床種別の療養病床117床のうち、39床を一般病床へ変更を検討。病床機能の回復期94床の内訳は、病床種別が一般病床の回復期55床、療養病床の回復期39床と分けられているため一般病床へ統一する。2026年10月予定。 ・診療報酬について、一般急性期88床及び地域包括医療病床47床を急性期B＋看護多職種協働へ変更2027年6月。	・今回提出の病床機能の変更については、令和6年度第3回県央地区保健医療福祉推進会にて協議済。				
52	東名厚木病院	県央	2025	A	289					289	289				289	8	281					289	8	274		7		289	8	274		7		289	・診療報酬について、急性期病院Aの取得。現在のケアミックスタイプでは急性期病院Aは取得できないため、地域包括ケア病床(60床)の返還を希望する(返還予定時期は2027年4月)。	・今回提出の病床機能の変更については、令和7年度第3回県央地区保健医療福祉推進会にて協議済。				
53	神奈川病院	湘南西部	2025	A	300			30		330	250		30		280		80	50	120	50	300		80	50	120		250		80	50	120		250							
54	医療法人社団秦和会 秦野病院	湘南西部	なし	A									151			151																		・整形外科（外来診療）の開設検討中 ・令和8年度診療報酬改定新設「精神科地域密着多機能体制加算2」の算定のため病床減を検討中（当該施設基準101床≦精神病床≦150床）						
55	平塚共済病院	湘南西部	2025	A	421					421	400				400	189	211			21	421	189	211				400	189	211				400							
56	平塚十全病院	湘南西部	2025	A	59	171				230	59	161				220				176	54	230				176	44	220				176	44	220						
57	秦野赤十字病院	湘南西部	2025	A	308					308	296					296	6	168	46		88	308	6	177	47		66	296	6	177	47		66	296	・休床していた10床を稼働					
58	鶴巻温泉病院	湘南西部	2024	A	140	359				499	135	359				494			239	260		499			239	255		494			239	255		494						
59	平塚市民病院	湘南西部	2017	A	410				6	416	410				6	416	124	286				410	180	230				410	180	230				410	・記載内容について時点更新					
60	衣笠病院	横須賀・三浦	2021	A	198					198	198					198		50	124	20	4	198		50	124	20	4	198		50	124	20	4	198	・診療科目：精神科、神経科、婦人科を削除 ・職員数、自院の特徴等、課題等、地域で担う役割、他を修正 ・今年度（2026）中に病床機能の変更を予定。→急性期50床を回復期（地域包括医療病棟或いは地域包括ケア病棟）へ変更予定					
61	湘南病院	横須賀・三浦	2025	A	117	50	120			287	117	50	60			227		36	57	50	24	167		60	57	50		167		60	57	50		167	・名称変更：総合病院 湘南病院→湘南病院 ・開設者変更：社会福祉法人湘南福祉協会→医療法人 徳洲会 ・診療科目：漢方内科（外来）を終了 ・職員数、主な受入元を修正 ・病床機能の変更予定：療養病棟(50床)を、地域医療ニーズ及び人員確保の状況を踏まえ、一般病床への変更を視野に検討。					
62	鈴木病院	横須賀・三浦	2024	A	54	71				125	54	71				125		54		71		125		54		71		125					0	・診療科目：アレルギー科を削除、リハビリテーション科を追加 ・職員数、自院の特徴等、課題等を修正 ・（2027年春に）外来診療の縮小を検討（一部の診療科を廃止） ・病院建物の老朽化のため、改修工事を検討。その際に、病床機能および病床数、また、病床の削減も検討。具体的な時期は、建設費等の高騰もあり未定。						
63	葉山ハートセンター	横須賀・三浦	2025	A	89					89	89					89	8	81				89	8	81				89	8	81	32		121	・職員数を修正 ・指定・届出等の状況：地域包括医療病棟32床 ・令和9年4月より32床の地域包括ケア病棟を開棟予定（令和5年度に病床配分済）						
64	三浦市立病院	横須賀・三浦	2018	A	136					136	136					136		96	40			136		89	47			136				136		136	・職員数の修正 ・指定・届出等の状況：地域包括ケア病棟47床、在宅療養支援病院 ・自院の特徴等を追記・修正 ・病床機能の変更予定：入院料を地域包括ケア病棟に統一し、効率的な運営体制を目指すつ、退院支援を強化。令和8年10月を予定（急性期89床を地域包括ケア病棟へ、うち47床は急性期機能を予定）					
65	小田原市立総合医療センター	県西	2025	A	417					417	406				406	417						417	406					406	406				406	・令和8年5月4日の新病院開院に合わせて、小田原市立病院から小田原市立総合医療センターに名称変更及び緩和ケア外科、歯科口腔外科を新設。	・11床病床削減については、令和7年第1回調整会議で協議済み。					
66	山近記念総合病院	県西	2023	A	152					152	140				140		152					152		108	32			140		108	32		140	・施設の老朽化に伴う西病棟の改築を令和7年8月完了。 ・病床数を3病棟152床から、既存の第2病棟55床、第3病棟53床に地域包括ケア病棟32床を加え140床とした。						

No	病院名	二次 医療圏	前回 提出年 度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）																その他の変更点	備考			
					前回提出時					今回提出時					前回提出時					今回提出時					2025年										
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性	回復	慢性	休床	計	高度	急性			回復	慢性	休床
67	箱根リハビリテーション病院	県西	2025	A		109					109		109				54	55		109			54	55		109			54	55		109	・2027年度以降の変更予定 ①回復期リハビリテーション病床：44床→54床 ②地域包括ケア病床：10床→20床 ③療養病床：55床→21床 ④※介護医療院：82床→96床		
68	小林病院	県西	2025	A	90	60					150	90	60				45	36	60	9	150		45	45	60		150		45	45	60		150	・回復期病棟（回復期リハビリテーション病棟）9床を 復床（36床→45床）	
69	湯河原中央温泉病院	県西	2021	A		223					223		188						223		223				188		188				188		188		